



34
2024.Spring

Okoppe Fan Club 

たより
おこっぺからの手紙
~The letter from OKOPPE~



興
部
町



おこっぺからの手紙 第34号
発行：興部町役場
編集：おこっぺファンくらぶ事務局

「AOAO SAPPORO」に“オコッペ”出現！

令和5年7月20日にグランドオープンした「AOAO SAPPORO（北海道札幌市）」に展示しているキタイワトビペンギン22匹をより身近に親しんでもらうため愛称として、北海道179市町村の中からペンギンの名前にしたい市町村名を「AOAO SAPPORO」の全スタッフで投票し見事“オコッペ”の名前が3番人気で選ばれました。

「おこっぺ」という響きに可愛らしさを感じてくれたそうです。飼育スタッフによると“オコッペ”は「弱虫な性格で、エサを食べているとき以外は、水の中で泳いでいる」そうです。

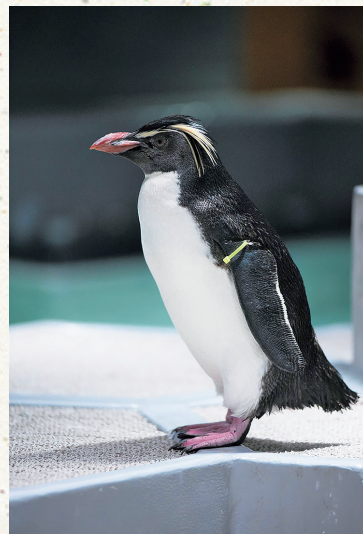
黄色のバンドをつけているペンギンが“オコッペ”ですので、みなさんお立ち寄りの際はぜひ“オコッペ”探して推しペンギンにしてください。

【キタイワトビペンギンについて】

英名：Northern Rockhopper Penguin

学名：Eudyptes moseleyi

体長約55～65cmの頭部にある黄色い飾り羽が特徴的なペンギン。岩場をピョンピョンとジャンプして移動する姿から「イワトビ」のいう名前がついています。繁殖地は、南大西洋の中心部にあるトリスタンダクーニャ諸島とゴフ島、インド洋では阿姆斯特ダム島とセントポール島。



Okoppe Fan Club

〒098-1692

北海道紋別郡興部町字興部710番地

おこっぺからの手紙

インターネット

検索

興部町

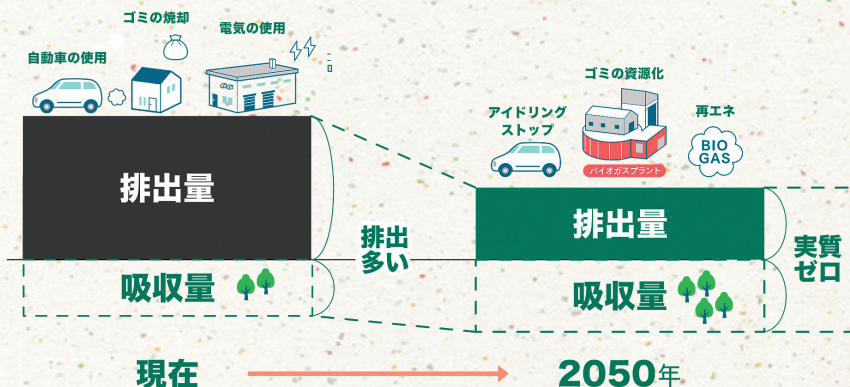


CONTENTS

- 02 オコッペ出現
- 03~04 ゼロカーボンシティ宣言
- 05~06 興部から全国そして世界へ
- 07 ふるさと応援寄附金
- 08 ふるさと応援寄附金・オホーツク応援大使
- 09 トピックス
- 10 編集後記

「ゼロカーボン」とはどんな取り組み？

「ゼロカーボン」とは、みなさんの生活の中で排出される「二酸化炭素などの温室効果ガス」を出す量（排出量）と森林など植物の吸収する量（吸収量）を同じにすることです。



身近な生活の中では、自動車の使用や電気の使用、また家庭などから排出されるゴミの焼却による「二酸化炭素の排出」など、生活するうえで温室効果ガスが排出されています。この「温室効果ガス」の排出が「地球温暖化」に大きな影響を与えています。

「地球温暖化」の興部への影響

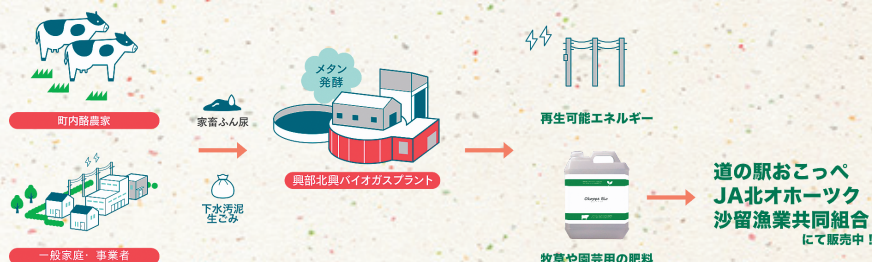
2023年は、北海道でも記録的な猛暑に見舞われ、熱中症患者の増加など生活への影響や、牧草の生育への影響など産業への影響もみられた一年でした。

長期的に見ると、海水温が上昇し魚種が変化することや、流氷が接岸しなくなるなど想像ができない影響も出ることが予想されています。

未来に渡って住みよい町にしていくためには、一人一人の行動が必要なのです。

全町民と取り組む「地球温暖化対策」

実は、興部町では全国的にも珍しい地球温暖化対策を古くから全町民で行なっていました。それは、生ごみや下水汚泥などの生活で発生する廃棄物の資源化です。2016年に稼働開始した「興部北興バイオガスプラント」では、町内で発生する生ごみと下水汚泥の受け入れを行い、牧草の肥料へと再資源化しています。通常、生ごみ・下水汚泥は焼却や埋め立て等を行います。資源化することにより温室効果ガスの排出量を削減できるのです。実は、全町民が協力して対策に取り組んでいます。



興部町は2050年までに
「温室効果ガス排出量実質ゼロ」を目指す、
「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。

興部町に暮らすみなさんと、
住みよいまちづくりを進めていきます！



「興部町ゼロカーボン推進会議」構成団体とゼロカーボンシティ宣言

ゼロカーボンシティ宣言

令和五年十一月十日、興部町中央公民館にて町と町内関係団体の十団体で、「興部町ゼロカーボン推進会議」を設立し、合わせて「ゼロカーボンシティ宣言」及び「ゼロカーボンアクション宣言」を行いました。「ゼロカーボン」とは、温室効果ガス（二酸化炭素やメタンなど）の生活で出る量（排出量）と、森林等の光合成による吸収量の差し引きを「ゼロ」にすることです。対策に取り組み、二〇五〇年までに「実質ゼロ」を目指すことを自治体が表明することを「ゼロカーボンシティ宣言」といいます。この宣言に先立ち、町ではゼロカーボンの取り組み指針となる「興部町ゼロカーボンまちづくり推進条例」を九月に制定。今後経済活動とゼロカーボンは同時に進めていく必要があります。そのすべては今後の「まちづくり」につながっていくことから、その検討組織として「興部町ゼロカーボン推進会議」を設立しました。

ゼロカーボンアクション宣言

ゼロカーボンに向けた取り組みは省エネや節電設備の導入、太陽光パネルなどの再生可能エネルギーを導入するだけではなく、一人一人の生活や事業活動など、身近なところでの行動変容がいちばん大切です。「できることから、できることを」進めていくための行動宣言として参加団体それぞれが「ゼロカーボンアクション宣言」を行いました。

おこっぺから全国

全国大会で躍動！

令和5年8月に開催された「第65回小中学生全国空手選手権大会」及び「第57回和道会全国空手道競技大会」に興部町空手連盟の選手が出場し、それぞれ全国から延べ1,000人以上出場する大会で日頃の稽古の成果を十分に発揮しました。現在も今後の大会に向けて稽古に励んでおり、更なる活躍に期待したいですね。



夢のバロンドールへ第一歩！！

町内のサッカーチーム「F C ルゴサ興部」に所属する興部小4年生の白浜權（かい）さんが令和5年7月、8月に全国16会場で開催されたバルサアカデミーサマーキャンプ2023で実力が認められ、上位1割に与えられるスペインバルセロナで行われる「エリートプログラム」への挑戦権を得て、「今までの練習の成果を出し、スペイン人に負けないプレーをしたい」と同年11月にスペイン遠征へ行ってきました。白浜さんの夢は「バロンドール（サッカー専門誌が選ぶ最優秀選手賞）をとる選手になること」。その夢への第一歩を踏み出した白浜さんの今後の活躍に期待したいですね。



そして世界へ

目指せ！なでしこジャパン！

茨城県小美玉市の小美玉フットボールアカデミーで練習をしている、興部町出身の平澤楓（かえで）さんが女子サッカー14歳以下の日本選抜23人に選ばれ、令和5年3月31日に町長を表敬訪問し、同年3月に千葉県で行われたトレーニングキャンプやこれまでの活動を報告してくれました。

平澤さんは「お世話になった人に、夢をかなえる形で恩返しをしたい」と抱負を述べてくれました。近い将来、日本代表として活躍する姿が楽しみです。



初の全国舞台へ

興部中学校吹奏楽部が令和5年1月に動画審査で行われた「第37回全道リコーダーコンテスト」の重奏部門で金賞と特別賞に輝き、同年3月26日に東京で開催された「第44回全日本リコーダーコンテスト」へ参加しました。出発前には役場を訪問していただき、ピタゴラスイッチオープニングテーマなどの演奏を披露してくれました。「心をひとつに、音が輝いているように演奏したい」と全国大会へ挑み、銀賞を獲得しました。



ふるさと納税のお申し込みは下記のほか、電話でも可能です。特産品につきましては、道の駅ECサイト「OKOKO（おここ）」でもお買い求めいただけますので、ぜひご利用ください。

— 北海道興部町ふるさと納税サイト —



おこっぺな毎日!



ふるさとチョイス
あなたの意思をふるさとに



ふるさと納税



道の駅おこっぺオンラインショップ

お OKOKO こ



※サイトや時期によっては品切れの場合もございます予めご了承ください。

ロコ・ソラーレ オホーツク応援大使に就任

令和5年5月18日に、北見の女子カーリングチーム「ロコ・ソラーレ」がオホーツク応援大使に就任いたしました。就任式では、ロコ・ソラーレメンバーからオホーツク応援大使就任を受け、オホーツク18市町村を国内外にPRし、地域を盛り上げていきたいという強い意気込みがありました。下記のQRコードより就任式の様子及び興部町PR動画を見ることができますので、ぜひご覧になってください。

オホーツク応援大使
「ロコ・ソラーレ」
就任式



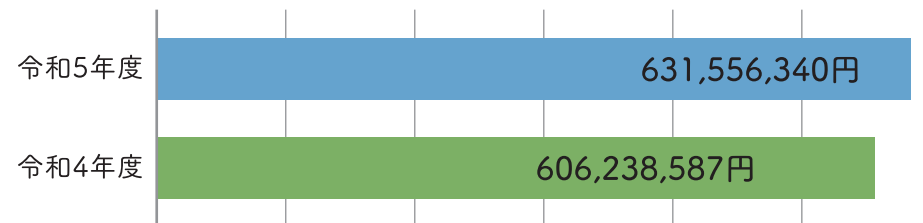
オホーツク応援大使
「ロコ・ソラーレ」
地域PR動画



オ
ホ
ー
ツ
ク
ル
cool!



◇沢山のご支援、誠にありがとうございます◇



※いずれも4月1日～12月31日の実績

碓町長 6 期目の町長選挙に当選

おこっぺからの手紙発行にあたり

「おこっぺファンくらぶ」の皆様お元気ですか？元旦から被災された能登半島の皆様には心から哀悼とお見舞いを申し上げます。何気ない日常の有難さを噛み締める毎日です。雪の多い北海道ですから被災地の寒さは痛いほどわかります。さて、今年は日本海側での降雪量が異常に多く本州や四国にまで雪をもたらしています。これは海水温が高いことに起因しているそうです。

地球の温暖化はじわじわと私たちにしっぺ返しをしてきます。産業革命以降、安価な石油の利活用により私たちの生活はとても便利で豊かになりました。しかし、目に見えないCO₂は母なる地球を苦しめてきました。私たちは年々薄くなる流水でそのことを実感しています。そこで、本誌の記事にもありますが、微力でも地球を守るゼロカーボンへの取り組みを令和5年11月10日に宣言しました。町民あげでの取り組みです。皆様もおこっぺのファンとしてご協力をお願いします。これからも「おこっぺ」を応援してください。皆様、お元気で！！



はざま かずとし
興部町長 碓 一寿

編集後記

今回のおこっぺからの手紙はいかがでしたでしょうか。今年の干支は辰（甲辰：きのえたつ）です。甲辰は陰陽五行説によると「甲」は草木の成長を表す意味があり、植物の成長するようにどんどん勢いを増していくという意味があるそうです。そのため2024年辰年は、「昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年」と言われています。今年はパリ五輪が開催されますので日本選手の活躍に期待したいですね。また、興部町から未来のオリンピックが誕生するかもしれませんので、今後の活躍に注目してください。



おこっぺファンくらぶ事務局一同

みなさまからのご意見・お手紙をお待ちしています。

おこっぺファンくらぶ事務局（まちづくり推進課内）までお寄せください。

〒098-1692

北海道紋別郡興部町字興部710番地

TEL：0158-82-2132

Mail：kikakuchosei@town.okoppe.lg.jp

HP：https://www.town.okoppe.lg.jp

興部高校に公営塾開設

令和5年1月19日、興部高校において公営塾『つなぐ』がオープンしました。開設された公営塾では、生徒の学習支援や進路相談、探求学習のサポートなどを行い、興部高校の魅力を高め、個々の学力向上、地域の教育向上、また町内及び周辺中学校から興部高校への入学者の増加を目指し、興部高校の未来に「つなぐ」第一歩として踏み出して行きます。



全国大会ベスト8！

おこっぺからの手紙第33号（前号）でお知らせしていました、第45回東日本軟式野球大会（1部）が令和5年6月に開催され、OKOPPEベースボールクラブが出場しました。豪雨の影響で試合日程が延期される中での開催でしたが、初戦は神奈川県代表の厚木市役所と対戦し接戦の末、2対1で勝利しました。

続く準々決勝では山形県代表のRBCと対戦しましたが、11対5で敗れ、惜しくもベスト4進出とはなりませんでした。全国の舞台上躍動してきました。応援してくださった皆様、ありがとうございました！

